

一般社団法人日本薬学教育学会  
2022年度社員総会議事録

開催日時：2022年8月17日(水)17時～18時53分(中断17時45分～18時)

開催形式：WEB会議システム(ZOOM)

【開会】

・議長挨拶

乾理事長より、定款第16条に基づき2022年度定時社員総会の議長を務めること、新型コロナウイルスの感染拡大状況を考慮して2020年度および2021年度に続いて今年度もWEB会議形式で開催することが宣言された。

・成立宣言

総務・企画担当の中村副理事長より、2022年7月31日現在の社員総数は804名(議決権を有する個人会員、機関会員)中、オンライン会議の出席者61名、委任状の事前提出者420名で、定款第18条第1項に定める定足数403名を超える481名の出席があり、社員総会が成立することが報告された。

・議長と議事録署名について

定款第16条に基づいて乾理事長が議長を務め、議事録の署名は乾理事長、林監事、吉富監事が行うこととした。

【議事】

(1) 2021年度事業報告(2021年7月1日～2022年6月30日)(承認事項)

総務・企画担当の中村副理事長より2021年度の実業報告として、資料に基づき、1)第6回総会の開催、2)理事会開催、3)第6回大会の開催、4)2020年度学会賞の表彰、5)2021年度学会賞の募集と選考、6)委員会・担当理事等の活動、7)学会誌「薬学教育」発行、8)会員登録状況(7月31日時点で、個人会員：737、学生会員：62、機関会員：67、賛助会員：8、計874件)について報告が行われた。2021年度事業報告はオンライン投票により賛成多数で承認された。

(2) 2021年度決算報告および監査報告(承認事項)

財務担当の亀井理事より2021年度の決算報告として、資料に基づいて、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録および公認会計士による監査報告書の説明が行われた。また、吉富監事より資料に基づき監査結果が報告された。2021年度決算について諮った結果、オンライン投票による賛成多数で承認された。

### (3) 新理事および新監事の選任（承認事項）

新理事候補者および新監事候補者選任のため、役員・理事長等選任細則に基づいて行われた選挙結果について、選挙管理委員会の安原真人委員長から報告された。役員・理事長等選任細則第1条第4項において、選挙によって選任する理事候補者は最大12名と規定されている。理事には13名が立候補したので、不完全連記方式の6名連記（1～6名の連記は有効票、7名以上の連記は無効票とする）の投票が行われた。監事の立候補者は定款第21条で規定された人数と同じ2名であるので信任投票が行われた。5月11日～6月10日にWeb投票システムを利用して選挙が実施され、投票率は32.3%であった。選挙管理委員会による開票結果に基づき、理事は得票順に12名が、監事は立候補した2名が、それぞれ一人ずつ候補者として総会に諮られ、オンライン投票による賛成多数で承認された。定款第22条第1項「理事及び監事は、社員総会の決議によって選任する。（以下略）」に従い、以下の新理事12名、新監事2名が選任された。

新理事（50音順）：有田悦子、石川さと子、乾賢一、入江徹美、木内祐二、小佐野博史、鈴木匡、高橋一栄、中村明弘、長谷川洋一、平田收正、安原智久

新監事（50音順）：亀井美和子、林正弘

社員総会が一旦中断され、新たに選任された理事・監事による新理事会が開催された。再開された社員総会において、新理事会で理事長に乾理事、副理事長に中村理事が再任されたことが報告された。また、役員・理事長等選任細則第13条第1項に基づく非選挙理事として、日本薬剤師会から松浦正佳氏、日本病院薬剤師会からは山田成樹氏が推薦されたことが報告され、それぞれオンライン投票による賛成多数で選任された。

役員・理事長等選任細則第13条第2項「本細則第11条で選定された新理事長は、本条第1項で選任された理事候補者の他に個人会員の中から2名まで理事候補者を推薦することができる」に基づく非選挙理事の選任については、乾理事長に一任することがオンライン投票による賛成多数で承認された。

### (4) 2022年度事業計画の件（報告事項）

総務・企画担当の中村副理事長より2022年度（2022年7月1日～2023年6月30日）の事業計画（案）として、資料に基づき、1)社員総会および理事会開催、2)第7回大会、3)2021年度学会賞の表彰、4)2022年度学会賞の募集と選考、5)委員会・担当理事等の活動、6)学会誌「薬学教育」発行、7)講演会・研究会等の開催について説明された。

(5) 2022年度収支予算の件（報告事項）

財務担当の亀井理事より2022年度予算として、資料に基づいて、2022年度収支予算書（案）の説明が行われた。

(6) 第8回・第9回大会について（承認事項）

2023年度第8回大会の大会長として熊本大学大学院薬学教育部長・薬学部長の森岡弘志氏が理事会で選任されたことが報告され、オンライン投票による賛成多数で承認された。森岡大会長より第8回大会は2023年8月19日（土）・20日（日）に「薬学教育、次のフェーズへ ～グローバルコラボレーションの進展～」をテーマとして、市民会館シアーズホーム夢ホールと熊本市国際交流会館を会場として開催することが紹介された。

また、大会の準備を早期から円滑に行うため、理事会で第9回大会の開催校として東京薬科大学を選定したことが報告され、オンライン投票による賛成多数で承認された。東京薬科大学の三巻薬学部長からは3つの教育センターの教員が中心となって準備を進めていくことが報告された。

【閉会】

・閉会宣言

乾理事長より閉会の辞として、本学会の活動に対して文部科学省と厚生労働省から期待が寄せられていること、委員会活動等を通じてオール薬学で教育研究の充実・発展に取り組んでいくこと、そして会員に対しては協力の依頼が述べられた。

出席理事（14名）

乾 賢一、有田悦子、石川さと子、入江徹美、奥田真弘、亀井美和子、木内祐二、小佐野博史、鈴木 匡、高橋一栄、中村明弘、西口工司、長谷川洋一、安原智久

出席監事（2名）

林 正弘、吉富博則

欠席理事（2名：うち委任状提出2名）

武田香陽子（委任状）、永田泰造（委任状）

（議事録文責：中村明弘）

以上の議事内容を明確にするため、本議事録を作成し、理事長及び出席監事がこれに署名捺印する。

令和 4 年 8 月 17 日

一般社団法人 日本薬学教育学会

理事長 乾 賢一

監 事 林 正弘

監 事 吉富博則